

予算・決算委員会（平成29年度補正予算審査）

自立支援医療費増と
消防防災衣の更新

千田文孝

障害者福祉費の自立支援医療費が新規受給者の増などにより、3千万円の補正予算を追加しました。転入による増もあり、医療機関・環境が充実した地域に人が集まり、本市はそれを支えています。

火災などいざという時に、市民の安全・安心を守る消防職員に支給している防火衣は前回更新後10年以上経過し、劣化が著しく、防火性の低下がみられることがあります。次回更新までの間に破損などの交換はほぼないものの、点検基準に従い日々安全管理を行っています。

要緊急安全確認大規模建築物改修費補助金

井野正臣

質 今後の耐震改修事業の予定は。

答 補助対象ホテル6棟のうち、本年度までの耐震補強の進ちょくとして、既に完了しているものが1棟、本年度については、着手済み1棟、加えて今回の補正で1棟の一部が着手され、来年度には完成する見込みとなっている。

平成30年度の耐震改修事業については、現段階では、対象ホテルとの協議により3棟が該当している。事業に応じて国の交付金などの要望の協議を行っている。

新入学児童生徒学用品購入費の早期支給

渡辺勉

支給にかかり、対象となる児童生徒数と支給時期は。また、支給児童生徒数が、転出入した場合の対応は。

答 対象となる児童生徒数は、2月1日を基準に小学校76人、中学校65人を予定。支給時期は3月2日。

また、支給後の転出者は、返還という方法をとらず、転出先の自治体に連絡し、二重支給を避ける。4月1日以降の転入者については、通常と同様の手続きで支給する。

要保護・準要保護就学援助費の申請

戸井肇

新入学児童生徒学用品購入費が3月前半に支給されることとなり、申請については、小学校新1年生の体験入学案内、市のホームページや広報で周知されます。なお、小学校新1年生の申請については教育委員会での受け付けとなります。入学予定の小学校への持参も可能とのことです。

また、給食費、PTA会費、医療費を除く援助費については原則保護者に支給されますが、修学旅行費は保護者の依頼により学校へ支給することも可能です。

国会・政府・北海道に3件の意見書を提出

平成29年第4回定例会における
議案の賛否状況（挙手採決議案のみ掲載）

議案	賛成議員	反対議員	結果
平成28年度登別市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	井野、小栗 木村、工藤 杉尾、千田 天神林、戸井 二瓶、松山 宮武、村井 米田、若木	渡辺、佐々木	可決

予算・決算委員会（平成28年度決算審査）

附帯決議を付して
決算を認定

平成29年10月25日から27日の3日間の日程で、予算・決算委員会を開催しました。

平成28年度各会計決算に係る議案を審査し、生活困窮者自立支援事業費に委員の質疑が集中したことから、委員間討議を行った結果、すべての議案を原案のとおり認定した上で、次内容の附帯決議を付しました。

①重要業績評価指標を明確化し、適切な政策評価を行うこと。
②任意事業の適切な実施方法を検討し、早期に開始すること。
③相談体制における適切な人員配置と庁内連携を深めること。
なお、市議会においては、同事業の推進に向けた調査を継続することにする。

3款 民生費、生活困窮者自立支援事業費については、

38～39ページでは、各委員の質疑の内容の一部を掲載します。

※附帯決議…議会または委員会が議案の議決にあたり付け加える意見や要望のこと。法的な拘束力はないが、政治的に尊重されるべきものとされている。